

1 参画の対象について記入してください。

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画（前期アクションプラン）	計画等の策定日（制定日）	令和6年6月25日
対象区分	市の基本構想、基本計画その他の基本的な事項を定める計画の策定又は変更		
対象の内容	【目的】まちづくり総合計画に掲げる将来都市像を実現するため、目標年次までに取り組む施策の基本的な方向性や数値目標、主要事業を示す計画として策定 【内容】長期ビジョンに掲げる6つの柱の分野別計画（政策・施策、目指す姿、現状・課題、指標、主要事業、関連計画）、財政見通し、重視する視点など 【区分】基本計画・実施計画 【計画期間】令和6年度～令和9年度		

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法①	その他適切と判断される方法	その他適切と判断される方法
名 称	関係団体等との意見交換	関係団体等との意見交換
周知方法 及び 時 期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の1週間程度前に電話や電子メールで通知した。
実施の時期(日時) 場所及び 回数等の 内訳	令和5年6月上旬～11月上旬（施策ごとに各担当課対応、定例での情報交換の実施状況等に鑑みて必要に応じて実施するものとし、目安3～10団体程度）	＜意見交換会の実施＞12団体（15回） 令和5年5月1日～11月21日の期間 花巻市森林組合、NPO法人わが流域環境ネット、花巻商工会議所、（一社）ビジネスサポート花巻、花巻温泉郷観光推進協議会、花台協議会、花巻南温泉事業組合、花巻公共職業安定所、（一社）岩手県建設業協会花巻支部、NPO法人まんまるママいわて、花巻市法人立保育所協議会、（一社）東和作戦会議 ※上記12団体のほか、通常実施している会議等を活用して意見聴取をした団体 80団体
対象者 （対象 地域）	市内の農業、商工業、観光業、福祉関係団体、子育て支援団体等（各施策担当課において意見聴取が必要と判断される関係団体等） ※各課が開催する定例の会議等において施策に関して意見交換を行っている場合は、当該会議等を本意見交換に充てるものとする。	市内の農業、商工業、観光業、福祉関係団体、子育て支援団体等（各施策担当課において意見聴取が必要と判断される関係団体等） ※各課が開催する定例の会議等においても施策に関して意見交換等を実施
実施結果 意見提出 者数・提出 件数等		意見交換 12団体 意見件数 34件 延べ参加人数 40人 ※上記12団体のほか、通常実施している会議等を活用して意見聴取をした団体 80団体

方法①	当初予定	実施内容
結果公表 の方法 及び時期	市ホームページに掲載する。（令和6年3月）	市ホームページに掲載（令和6年6月25日）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください
各施策の関係団体等から直接意見を聞くことにより、各分野における現状や特有の課題をあらためて把握することができた。また、各団体との共通理解のもとで、望まれる施策の方向について検討し、計画に反映することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください
当初2週間以上前の郵送による開催通知を予定していたが、より多くの出席をいただくため、施策ごとに個別の関係団体と直接電話や電子メールで日程調整をしながら進めたことにより、通知の発送が1週間前程度になった。
○反省点があれば記入してください
令和4年度以降、長期ビジョン策定に係る意見交換を含め、各団体には、複数回にわたる日程調整及び会議への出席等をいただいたところであり、少なからず負担をおかけした部分もあったのではないかと思料する。
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください
意見聴取にかかる各団体の負担軽減のため、今後、同様の機会があればアンケートフォームの活用なども検討したい。

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画（前期アクションプラン）
-------	-----------------------------

2 実施した方法の詳細について記入してください。

	当初予定	実施内容
方法②	審議会その他の附属機関における委員の公募	審議会その他の附属機関における委員の公募
名 称	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への諮問	花巻市地域自治推進委員会・各地域協議会への諮問
周知方法及び時期	開催日の2週間以上前に郵送により通知する。	開催日の2週間以上前に郵送により通知した
実施の時期(日時)場所及び回数等の内訳	令和6年2月中旬～3月中旬 4回（花巻市地域自治推進委員会、大迫地域協議会、石鳥谷地域協議会、東和地域協議会）	・令和6年5月20日 大迫地域協議会 ・令和6年5月20日 東和地域協議会 ・令和6年5月21日 石鳥谷地域協議会 ・令和6年5月21日 花巻市地域自治推進委員会
対象者（対象地域）	公共的団体から推進された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（14人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（15人）、東和地域協議会（15人）	公共的団体から推進された者、学識経験を有する者、公募による者 花巻市地域自治推進委員会（14人）、大迫地域協議会（15人）、石鳥谷地域協議会（13人）、東和地域協議会（15人）
実施結果意見提出者数・提出件数等		花巻 意見2件、質問1件 大迫 意見6件、質問9件 石鳥谷 意見11件、質問17件 東和 意見0件、質問1件 ※全て案に賛成する旨答申

方法②	当初予定	実施内容
結果公表の方法及び時期	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とする。（令和6年3月）	市ホームページの自治推進委員会及び各地域協議会の開催結果をもって公表とした。（花巻7/4、大迫6/28、石鳥谷7/19、東和6/27公表）

3 実施した方法の自己評価を記入してください。

○市民参画により効果があったことを記入してください 地域の実情や課題を踏まえた意見・質問のほか、今後、計画の着実な実行に向けて必要と思われる視点等について意見をいただくことができた。また、案の妥当性について確認することができた。
○予定を変更して実施した場合はその内容と理由を記入してください 前期アクションプランの前提となる長期ビジョンの策定が、当初スケジュールより後ろ倒しになったため、本件諮問についても同様に後ろ倒しにて実施したもの。 ※長期ビジョンの策定は、当初予定していた市民参画に加えて、意見交換を追加で実施したため、後ろ倒しになったもの
○反省点があれば記入してください
○市民参画の実施に当たって改善点があれば記入してください 各地域協議会等へは令和6年1月に長期ビジョン案について諮問し答申をいただいているが、協議会等によっては、2年任期の改選期が4月末であり、新任の委員にご負担をおかけする部分もあったことから、委員の任期を考慮することが可能であれば、負担の軽減につながったのではないかと料する。

方法②

対象の名称	第2次花巻市まちづくり総合計画（前期アクションプラン）
-------	-----------------------------

【参考】				【参考】			
参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	1,320 円	参画実施 コスト	内 訳	実施コスト計	13,200 円
	用紙代10枚×10部×12団体×1.1円=1,320円				用紙代150枚×20部×4協議会×1.1円=13,200円		

4 市民参画実施チェック項目 事前評価時点ではチェック項目ではなかったもの

1 市民参画の方法について（2つ以上の方法を組み合わせるものとし、実施済の市民参画はすべて記載すること）

☐ 意向調査
☐ パブリックコメント
☒ 意見交換会
☐ ワークショップ
☒ 審議会その他の附属機関における委員の公募
☐ 上記のほか適切と判断される方法（関係団体等からの意見聴取・市民会議の開催）

☐ こども施策の場合、市民参画の対象者にこども（こども本人が意思表示が難しい年齢等の場合は保護者や関係者など）を含めたか。

2 周知方法について（意向調査を除き、広報・ホームページ・SNSに掲載するほか、必要に応じて次の方法を活用し十分な周知を図るもの。）

☐ 広報
☒ ホームページ
☒ SNS
☐ FMはなまき
☒ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☐ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

3 パブリックコメントを行う場合について

☐ 意見の提出期間は、30日以上となっているか。実施期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日まで 日間（特別な事情により期間を短く設定する場合は、事前に地域づくり課へ協議すること。）
☐ 計画等の公表場所及び方法は適切か
☐ 広報
☐ ホームページ
☐ SNS
☐ FMはなまき
☐ 有線放送
☐ 報道機関への発表
☐ 公共施設等への資料備付
☐ その他適当と認める方法（ ）

-----以下、地域づくり課記入欄-----

A 市民参画職員チーム評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☒ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表

B 市民参画・協働推進委員会評価内容

総合評価	改善の余地があるとした項目と理由
☐ 適切である ☐ 改善の余地あり	☐ 方 法 ☐ 周 知 ☐ 実施時期・場所等 ☐ 対象者(対象地域) ☐ 結果公表